[成果情報名]小豆および菜豆のDNAマーカーによる北海道優良品種判別技術

[要約]小豆および菜豆の北海道優良品種および地方番号系統は、小豆では6個、菜豆では7個の SSR マーカーから成る品種判別マーカーセットにより、迅速かつ客観的な判別が可能である。

[キーワード] DNA マーカー、品種判別、小豆、菜豆

[代表連絡先]電話 0125-23-3195

[研究所]道総研中央農業試験場・遺伝資源部・遺伝資源グループ

「背景・ねらい]

DNA マーカーによる品種判別技術は、流通における適正表示推進や不正輸入の未然防止に寄与する客観的で迅速な技術として育成者権の保護や生産農家の利益保護に役立っている。また、種子生産現場における異型の確認、解析等に利用されている。道総研では、これまで水稲、小麦および大豆において、新品種を含めた北海道優良品種を対象とした判別DNA マーカーを開発したが、主要畑作物である小豆および菜豆については、有望育成系統を含む新品種への対応がされていなかったことから、既存の判別 DNA マーカーおよび公開されている SSR マーカー情報を利用して、新品種を含む北海道優良品種および地方番号系統を対象とした品種判別マーカーセットを選定する。

[成果の内容・特徴]

- 1. 小豆では、6個の SSR マーカーから成る品種判別マーカーセットにより、優良品種 11点、旧優良品種 6点、他県優良品種 2点、地方番号系統 4点の判別が可能である。分析材料の PCR 増幅断片サイズは、選定した 8 つの標準品種との相対比較により決定する。 (表 1)
- 2. 菜豆では、7個の SSR マーカーから成る品種判別マーカーセットにより、DNA マーカー選抜と戻し交配を利用して特定の DNA 領域を置換し、インゲンマメ黄化病抵抗性を「福勝」に導入した「福寿金時」、同様に「大正金時」に導入した「十育 B80 号」を除く、優良品種 9 点、旧優良品種 3 点、地方番号系統 3 点の判別が可能である。分析材料の PCR 増幅断片サイズは、選定した 8 つの標準品種との相対比較により決定する。(表 2)

[普及のための参考情報]

- 1. 普及対象は、小豆・菜豆の育成および種子生産に係わる研究機関である。
- 2. 品種判別や種子生産における異型などの分析に活用できる。
- 3. 特定の DNA 領域のみが置換された品種の判別には、その置換に用いられた DNA マーカーを利用する。
- 4. PCR には KAPA Taq Extra DNA polymerase (KAPA 社)を使用し、PCR 増幅断片の検出は 7.5% ポリアクリルアミドゲル電気泳動により行う。

[具体的データ]

表1 小豆品種判別マーカーとPCR増幅断片サイズ

次1 //·亚阳星刊////	ーカーとPCR増幅断片サイス (bp)									
品種•系統名	CEDG	CEDG	CEDG	CEDG	CEDG	CEDG				
	025	036	008	029	021	081				
ベニダイナゴン	92	209	103	191	163	205				
ほくと大納言	92	209	109	181	163	205				
きたあすか	96	193	119	177	153	193				
十育162号	96	193	119	177	161	193				
ときあかり	96	193	119	181	161	219				
きたのおとめ	96	199	117	181	143	193				
宝小豆	96	199	117	181	143	205				
しゅまり	96	199	119	177	153	193				
寿小豆	96	199	119	181	143	193				
エリモショウズ	96	199	119	181	161	193				
サホロショウズ	96	209	113	153	163	205				
ハヤテショウズ	96	209	117	153	143	205				
カムイダイナゴン	102	193	103	181	161	219				
アカネダイナゴン	102	193	109	181	161	219				
アケノワセ	102	193	117	185	143	205				
きたろまん	102	193	119	153	161	193				
十育163号	102	193	119	181	161	221				
とよみ大納言	102	193	119	191	161	219				
ほまれ大納言	102	199	103	153	159	185				
ホッカイシロショウズ	102	199	109	181	161	219				
十育161号	102	199	119	181	153	193				
きたほたる	102	199	119	185	157	205				
十育160号	102	199	125	177	161	221				

- 注1) PCR増幅断片サイズはサイズマーカー(10bpラダー)と比較して目視で判定した。
- 注2) 判別はPCR増幅断片サイズが同一のものを右隣のマーカーで分けて行う。
- 注3) 網掛けはPCR増幅断片サイズの標準品種。

表2 菜豆品種判別マーカーとPCR増幅断片サイズ

	PCR増幅断片サイズ(bp)									
品種·系統名	PvM	PVSSR	BMc	BMc	PVSSR	BMc	BMc			
	126	01	229	238	09	367	294			
姫手亡	128	168	101	136	198	160	93			
雪手亡	128	168	101	136	198	162	93			
絹てぼう	128	168	101	136	208	160	93			
十育A60号	128	168	101	136	208	166	93			
十育A57号	128	168	113	136	198	160	93			
十育A59号	128	168	113	136	198	162	101			
福うずら	132	153	101	142	190	156	125			
福良金時	132	168	101	134	192	150	125			
福虎豆	132	168	101	134	196	154	125			
福勝	132	168	101	142	190	150	125			
福寿金時	132	168	101	142	190	150	125			
福白金時	132	168	101	142	190	150	127			
改良虎豆	132	168	101	142	190	156	125			
丹頂金時	138	153	101	134	192	150	127			
大正金時	138	168	101	134	192	150	125			
十育B80号	138	168	101	134	192	150	125			
北海金時	138	168	101	134	192	150	129			
福粒中長	138	168	101	134	196	150	129			
改良中長	138	168	101	134	196	154	131			

- 注1) PCR増幅断片サイズはサイズマーカー(10bpラダー)と比較して目視で判定した。
- 注2) 判別はPCR増幅断片サイズが同一のものを右隣のマーカーで分けて行う。
- 注3) 網掛けはPCR増幅断片サイズの標準品種。
- 注4)「福勝」と「福寿金時」、「大正金時」と「十育B80号」の判別にはインゲンマメ黄化病抵抗性マーカーを用いる。

(梶田路津子)

[その他]

予算区分:経常研究

研究期間: 2011~2012年度

研究担当者:梶田路津子、玉掛秀人、木内 均

平成24年度北海道農業試験会議(成績会議)における課題名および区分

「小豆および菜豆の DNA マーカーによる北海道優良品種判別技術」(研究参考)